

第2回 JSHD「第2回オブザーバー打合せ」議事録

日時：平成16年10月21日（木）6:00～7:30pm

於：住友クラブ（大阪市西区江戸堀1-13-10 成泉ビル）

出席者（敬称略）：

JMS（2名）、テルモ（2名）、日機装（2名）、ニプロ（1名）、バクスター（2名）
扶桑薬品（1名）、フレゼニウス（2名）、JSHD事務局（今田聡雄、長谷川廣文、和田美香子）
計16名

議題：第2回 JSHD 開催（平成17年2月27日、大阪国際会議場10F）のプログラム 編成

1. 第2回 JSHD 第一会場(CAPD 関連)および第2会場(HHD 関連)の
9:00～10:30amの一般演題のテーマと演者
 - ・1演題、各15分で6演題（CAPD：6、HHD：6、計12演題）演者選定は今年の話から企業が指名する
 - (1) CAPD；透析液に絞った演題とする
一般演題のテーマ「長期CAPDのための新しい展開（仮）」
 - (2) HHD；在宅透析を一人から始めた施設からの発表を中心にする
一般演題のテーマ「一人から始めるHHDの苦労話（仮）」
2. 10:45～11:50の「特別講演」の内容と演者（第1会場、第2は放映）
 - ・「在宅透析に関する厚労省の考え方（仮）」もしくは
「腎不全の食事療法の落とし穴（仮）」
厚生労働省の担当者に依頼：事務局から
3. 12:00～13:00のランチオンセミナー（第1、第2会場でそれぞれ）
 - ・CAPD：「感染症について（仮）」＜共催：キリン＞
 - ・HHD：「HHDを始めた外科の開業医の話（仮）」＜共催：日機装＞
4. 13:00～13:15 総会（事務局担当）

第2回 JSHD「第2回オブザーバー打合せ」議事録

5. 13:15 ~ 15:45 (150分)のシンポジウムかワークショップのテーマと演者
(司会者は幹事が努める)

・ CAPD ; JMS・テルモ・バクスター・フレゼニウスが担当

1. 「APD用の機器についてのディスカッション」

もしくは「在宅透析に関するインフォームドコンセント」

早急にテーマを決めて演者との交渉に入る

・ HHD ; 日機装・扶桑薬品・ニプロが担当

現在 HHD を施行している患者さん、これからやってみようと考えている患者さんを集めて、どのような HHD 用の透析機器、又は透析液が良いか、直接ディスカッションをする。

・ 感染症廃棄物について、地方自治体の問題なので都道府県の現状を調べて、問題のある地方自治体について議論をする。あるいは「質問コーナー」を設ける(10分程)

以上